



# 静岡の食を 訪ねる旅へ

## ガストロノミーツーリズム研究会、発足!

日本一高い富士山と、日本一深い駿河湾を持つ静岡県。  
そのダイナミックな風土は、多彩で魅力的な食材を生み  
いにしえより人々を魅了してやみません。  
ガストロノミーツーリズムは、その土地の気候風土が生んだ  
食材、習慣、伝統、歴史に育まれた食を楽しみ  
その土地の食文化に触れることを目的とした観光のこと。  
歴史、生産、料理、地理などさまざまな観点から講師をお招きし  
講演や意見交換を通じて  
静岡の魅力ある食と食文化の深掘りを図る  
「ガストロノミーツーリズム研究会」を発足します。

### 特別講演 (全4回)

会場定員50名(オンライン受講も可)

参加  
無料

お申し込み(特設サイト)は  
こちらから▶



※FAXでお申し込み  
の場合は裏面へ▶

第4回  
(最終回)

2月14日(火)

14:30~17:00(講演は約60分)

会場: **アクトシティ浜松**  
コンgressセンター 52~54会議室  
静岡県浜松市中区板屋町111-1

講師: **尾池 和夫** 氏

静岡県公立大学理事長兼静岡県立大学 学長



1940年5月東京生まれ高知  
育ち、1963年京都大学理学  
部卒業。

同年より京都大学にて教鞭  
をとり、2003年から約5年間  
京都大学二十四代目総長を  
務め、2013年から8年間京  
都芸術大学学長を務める。

2018年には静岡県公立大  
学を兼務する。

法人理事長に就任し、令和3年度より県立大学の学  
長を兼務する。

一方で俳句結社「氷室」の主宰を務める。地球科学  
者、俳人。著書に「季語の科学」「2038年南海トラフ  
の巨大地震」など多数ある。

## 静岡の大地と水

静岡県は「川の博物館」と言うことができます。異なる特徴の川が幾筋も流れ、それに  
挟まれた大地に様々な作物が育ちます。海老芋、サトイモ、石垣イチゴ——。農産物だけ  
でなく、個性あふれる地酒は豊かな地下水が生み出しています。

第4回は食の原点に戻り、「大地」と「水」について、静岡県立大学の尾池和夫学長に  
ご講演いただきます。地球科学者でありながら、俳句を詠み自然を見てきた尾池先生  
に、静岡の豊かな食が生まれるいわれについて紐解いていただきます。

■今後の講演予定は特設サイトをご覧ください。

# 令和4年度 第4回ガストロノミーツーリズム研究会 参加申込用紙 (FAX用)

## 第4回 ガストロノミーツーリズム研究会 概要

●日時

2023年2月14日(火)  
14:30~17:00

●場所

アクトシティ浜松  
 コンgressセンター 52~54会議室  
 静岡県浜松市中区板屋町111-1  
 JR浜松駅から徒歩約5分

●内容

- ・静岡県立大学学長  
尾池 和夫氏 特別講演  
「静岡の大地と水」
- ・尾池氏とふじのくに地球環境史ミュージアム館長  
佐藤洋一郎氏との対談
- ・参加者との意見交換



いずれかに○を お願いします	・観光事業者	・料理人	・生産者
	・大学関係者	・学生	・その他( )

貴社名・貴団体名		
出席者	役職	
	フリガナ 氏名	-----
電話番号		
E-MAIL		
参加方法		<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン
尾池氏への質問*		*意見交換の時間を設けておりますので、質問がある方は事前にご記入ください。

※会場参加希望が多数の場合は、オンライン視聴となる可能性がございます。 ※オンライン参加者におかれましては、2月10日☺に配信URLをメール送付いたします。  
 ※当日の写真・動画を、後日、本事業関連のホームページや広報資料等に掲載する可能性があります。  
 ※プログラムは予期なく変更される場合があります。また新型コロナウイルスの感染拡大状況によってはオンライン開催の可能性がございます。

申込締切: **2月9日(木)**

送付先/株式会社シード 営業企画本部 担当: 大津  
**FAX: 055-987-8889**  
**TEL: 055-988-0705** (電話受付時間: 平日9:00~17:00)